時事新報

外政に關する注意

自重自衛の大切なるは人に於けると同樣國に於ても亦然り人と人との競爭あれば國と國との競爭あり此競爭に處して障碍を受けず侵害を被らざらんとするには漫に他の強義を責む可らず自から防衛の道に注意して乘ぜらるる可きの間隙を殘さゞらんみとみを肝要なれ竊に政府年來の方針を見るに內政上に就ては當局の注意常に淺からずして特に民論に對する注意の如きは實に至れり盡せりと云ふ可し治安妨害の豫防にて言論出版集會等の法をも制限し更に進んで保安條例像戒令等を設定して其取締の綿密嚴重なる殆んど犯す可きの餘地なきまでに行屆きながら外政に關しては却て然らざるもの多きが如き轉た人をして內外の政策一致せざるを怪ましむるの情なきに非ず多年鎖國の風習を因襲したるの弊もあらんとは雖も人と人との競爭に拘泥して國と國との競爭に重きを置かざるの嫌なき能はず兄弟墻に鬩ぐも外その侮りを防ぐと云ふ官民の矛盾相爭ふは兄弟の鬩墻にして外に對するの注意は寧ろ幾層の急務なれば對外自衛の身構心構は時勢と共に片時も油斷ある可らずと我輩の飽くまでも主張する所にして當局者に於ても必ず同感なるを信じて疑はざる者なり近日の問題たる千嶋艦衝突の裁判の如きも我輩の既に述べたる如く我濱戶內を以て世界の公海なり云々とは不當至極の沙汰にしてイヅレ遠からず事理判明の日ある可しと雖も裁判論の外に立ちて外に對するの注意は寧ろ幾層の急務なれば對外自衛の身構心構は時勢と共に片時も油斷ある可らずと我輩の飽くまでも主張する所にして當局者に於ても必ず同感なるを信じて疑はざる者なり近日の問題たる千嶋艦衝突の裁判の如きも我輩の既に述べたる如く我濱戶內を以て世界の公海なり云々とは不當至極の沙汰にしてイヅレ遠からず事理判明の日ある可しと雖も裁判論の外に立ちて省慮するときは夙に早く就則を設定する等充分の用意ありしならんには此回の如き間違も其未だ起らざるに防ぎ得たるみとならんと今更遺憾の情に堪へず猶ほ今後を想像すれば北海道千嶋近海に於て外國密猟船の出沒するに就ても他日或は國際交涉の紛紜を釀すみとなかる可きや注意深き政府ならんには豫め關係諸國と商議を遂ぐるか又は相應の處置なかる可らざる筈なれども未だ此邊の運びあるを聞かざるは是亦油斷の觸を免かる可らざるもの〜如し又暇を轉じて條約改正の始末如何を視れば民間には非內地雜居論者なるものを生じて其立言都て實際に行はる可らざる事を主張し曾て憚る所を知らず此種の議論をして勢力を得せしむるときは條約改正は幾年を期するも實行の日ある可らず分り切つたるみとなれば非內地雜居論は即ち非條約改正論と云ふも可なり然るに政府が此非條約改正論者を其論ずるがまゝに差置き陰にも陽にも之に反對し之に干涉し之に說諭し之に誡諭したるを聞かざるは政府の方針は果して何れの邊に在るや聊か疑なきを得ず國會議員の撰擧に就ては既に樣々の干涉を試み今日にても多少心を勞する其政府が現に條約の改正を非とし何は早しとするに等しき非內地雜居論又雜居尙早論の唱しきを見て平氣なるが如きは之を評して內外輕重の釣合を得たるものと云ふ可らず最覺するに內閣施政の多端なるが爲めに外を顧るの遑なきみとならんなれども左りとは我輩の感服せざる所なり一國の政權を執る者は其地位高くして人に尊敬せらるゝみとも大なる其代りに責任も亦大なり面して國政は單に內閣の事務のみにわらず內政に跼蹐して外事を等閑にするが如きは國家の不幸のみならず我輩は其人の爲めに謀りても尊敬の日に去らんみとを恐るゝ者なり

雜報

○布哇公使と芝給水工場　芝榮町なる和蘭公使館より曹洞宗支務所の前通りを經て同町憲兵屯所の前通りに出る角に布哇公使住居の一と屋敷（榮町五番地）あり此の地面の持主は武智キクと呼べる日本婦人にして布哇公使は同人より家を借りて住居し居る迄なり故に市參事官が水道用として土地の買上をなすに當りて見るべきものは武智キクのみにして布哇公使の事は眼中になき筈なり而して武智キクには買上金（一坪千八百二十八圓餘）の外に渡すべき移轉料は本年八月十八日內務大臣の裁定を經て既に交付しあるを以て移轉の期限（移轉料を受取りたる日より三十日以內に轉居する筈）疾に經過せし譯なるに依り市參事會は此程武智に向て移轉の嚴達に及びし處布哇公使より外務省に通牒の次第もありて事少しく面倒なるが如くなれども同公使も水道工事の東京市に必要なるを認定し既に芝小山町に家屋（遠武秀行氏の持家なりと）を買入れたる由なれば遠からずして移轉するならん故に芝工場の起工に差支ふるものは布哇公使住居の地所にわらずして曹洞宗支務所の持地なりといふ

○大坂市會特別市制廢止の決議　前號の電報欄內に記載したる如く去る九日午後三時より大坂府會議事堂內に開會せし大坂市會に於て龜岡傳太郎氏の發議に依り同市特別市制を廢止せん事を內務大臣に建議すべしと述るや貴田、橫田、泉等の三議員之を贊成し採決に至り全會一致を以て建議する事に決し就て橫田氏の發議にて儀式的一片の願書のみにては手緩き故に議長森作太郎氏に願書を携へ運動旁々出京せしめんとの議に決したるが同會の閉會を待ち森氏は直に出京する筈なりと云へり

○特別市制廢止大懇親會　前號の紙上に記したる如く府下十五區撰出の特別市制廢止の運動委員其他は來る十九日午前九時より小石川後樂園に於て大懇親會を催す由にて此程夫々招狀を發送したりと

○佐藤嶋根縣書記官　は同縣下水害狀況具申の爲め近日の中上京の筈なりと

○嶋村紐育領事の後任　支那公使館書記官橋口直右衛門氏は墨其哥へ轉任したる嶋村領事の後任として紐育在勤を命ぜられたるよし又一等書記官に任ぜられたる小村壽太郎氏は即ち氏の跡を繼ぎて支那へ赴任する筈なりと

○斐伊川修繕國庫支辨請願の運動　嶋根縣出雲播磨兩郡の有志者は今回の水害を機とし斐伊川の修繕費用を國庫の支辨に移さんみとを請願せんの爲め去る七日より其筋議會を開き其運動の方法費用の欲收法等を議決せしが猶ほ沿岸各町村并に松江市にも交涉をなし早晩其目的を貫徹せんものと意氣込み居れりと

○關西二府十六縣水產共進會　來る十五日より大坂博物場內に開設する關西二府十六縣の聯合水產共進會は最早出品物の陳列に着手したれば同日開場式を行ひ來月入日褒賞授與式を擧行する豫定なりしも兼て裏請せし水產會總裁小松宮殿下には來る二十日を以て臨場の通知に接したれば開場式は同日盛んに執行するみとゝなれり

雜報

○近江鐵道會社の創立　近江の大東義徹、弘世助三郎の諸氏發起となり今度近江鐵道株式會社なるを創立するみとに決せし由なるが其線路は官設鐵道湖東線の彦根停車場を起點とし高宮、愛知川、八日市、日野、水口の各地を經て關西鐵道線の深川停車場に接續するものにして其延長二十六哩、同鐵道の通ずる地方は江州にても最も人口多く物產に富める所なる其上に古來江州米の名を博したるは即ち此の地方の產出米なり然るに此等の物產を運搬するに琵琶湖は遠く北方に離れ鐵道も亦湖畔に沿へるを以て少しも其助けとならざりしより此の地方の中心を橫斷する鐵道なかる可らずと偖みを今度發起するに至りしものにして其資本金は百萬圓と定め一株五十圓として二萬株に分ち募集するものにして發起人は昨十一日彦根議事堂に於て會議を開き愈よ假免狀下附の請願を爲す筈なりと云ふ〜

○商工相談會の役員　商工相談會は此程評議員五十名を撰擧したるが更にその內より幹事七名會計管理二名の改撰を行ひ昨日開票したるにその結果は左の如し

幹事　益田孝、大江卓、橫山孫一郎、梅浦精一、佐久間貞一、園田孝吉、大倉喜八郎

會計管理人　中澤彦吉、岡本善七

○大坂商業會議所の決議　大坂商業會議所は去る九日午後七時より總會を開きたり當夜は傍聽を禁じたれば其詳細を知るに由なきも第一着に曾て審査中なりし朝鮮貿易擴張に關する其筋の諮問の答案を議了し續て小泉清左衛門氏外十二名より提出せし大坂舞鶴間の鐵道敷設は目下京鶴、播丹、坂鶴の三者あるも此三線中將來大坂商業上に關し何れが利益なりと推考せば寧ろ京鶴線を贊成して丹波國邊より分岐する播丹線を採ざるを得ずとの建議案を朗讀し副會長浮田桂造氏は直に其採否を議會に計りたりしが元來大坂舞鶴間の鐵道敷設は昨年十一月頃法橋善作氏の建議に依り總會の決議を以て同會議所運輸部に於て今回調査しつゝあるが上亦此建議の提出したる事とて殊に會員中播丹坂鶴兩發起人の打慂し居るより坂鶴派は其採用すべからざるを論じ播丹派は會員は正則に依り案を供へ建議したるものなり未だ審査にも付せざるに先ち廢案するの理由なしと反論し一時は中々八釜敷かりしも何れの說も成立たず結局定款に依り採用の上審査する事に決し直に投票を以て審査五名を撰擧したるに高野鶴七、松村九兵衛、近藤喜藏、福田六兵衛、高橋卯之助の五氏當撰して散會せしは十時過になりしと又此問題は過日大坂市會に於ても同樣の決議を爲したるよし

○東京艀船會社總會　は此程の日本橋倶樂部に於て開き社長野中高助氏會長席に着き上半期間の庶務會計報告を爲し利益配當の割合に付協議せしに結局五分に決し餘て臨時總會を開き定款改正案を議し取締役及監査役の撰擧を行ひたるにその結果左の如し

取締役　猪橋品治、野中高助、高橋門兵衛、大村五左衛門

監査役　鈴木由三郎、中嶋八三郎、宇田川清兵衛

○濠洲の養蠶　近頃着したる濠洲メルボルン市の新聞紙に下の報あり曰く此程日本より輸入たる同國名譽領事マークス氏はヴイクトリヤ植民地の農務長官ウェッブ氏に面會して云ふ樣ヴイクトリヤ政廟は家族五十戶の日本人が移住して養蠶を營むに充分なる丈けの土地を貸與へ其他諸國の上照會し試みんみとを日本政府より依頼されたり入植者は此業に必要なる相當の資本を參して更に政廟を煩さゞるべし輸入すれば農家は皆之を本業の職業と同樣大に繁昌し富ますの一助を爲すべの例を引きて話しければ此にも新事業なれば一人の關員と相談の上何分の拔くなれば多分承諾するなれども亦一般の人民も兎角亞細亞なれば移住の人數を限ること

○寒天商の失敗　本年の味にして最初百斤五十圓下落して今は漸く三十四年高價なる元草を仕入れて加て本年は寒天元草の四分、輸餅は七分、紀州伊の志州近海は去る二十一め更に收穫なく爲に寒天地は頗る高價を唱へ此頃中等六圓より五圓迄下も最早寒天製造期に近付を仕込ひより外なく明回復せざれば製造中止り心配する者ある由而安價ながらも此頃輸出十六萬斤計支那向七十萬斤程は依然大坂の倉圓、中の上三十五圓、中拔暫くは賣行至難の折云ふ又右の如く輸出價造元にて東萬目を多く格暴落の基因せしなり

○地方通信

○福山の鳥賊漁　北海漁は未曾有の盛況にして漁るべく例年の最多額に比

○下野新聞社の賞牌　は此程一府六縣共進會にて出品せしに審査を終り公衆をして出品を褒行し公衆をして出品を褒めたるが同會閉場後直ち十名に銀牌を贈與したり

○雜居尙早演說　茨城縣氏等の內地雜居尙早演說

○千葉縣の通常縣會　は去る十日に決せりと

○甲府醫種檢査所　は去る十日に檢査したる內外に止まり最も少數なり

○豐野鐵道の運動　豐野鐵道の運動は此程東京の件に付き越後東京城五議會に對する方針を決したるよし

○新潟縣收稅部の減員　大凡百七十人位なりも今度の新官制に據れば

○寒天商の失敗　本年の味にして最初百斤五十圓下落して今は漸く三十四年高價なる元草を仕入れて加て本年は寒天元草の四分、輸餅は七分、紀州伊の志州近海は去る二十一め更に收穫なく爲に寒天地は頗る高價を唱へ此頃中等六圓より五圓迄下も最早寒天製造期に近付を仕込ひより外なく明回復せざれば製造中止り心配する者ある由而安價ながらも此頃輸出十六萬斤計支那向七十萬斤程は依然大坂の倉圓、中の上三十五圓、中拔暫くは賣行至難の折云ふ又右の如く輸出價造元にて東萬目を多く格暴落の基因せしなり